

「源氏物語」の時代を生きた女性たち

—書く・残す・伝える—

令和6年

6月4日(火)

13時30分～15時

講師

埼玉学園大学名誉教授

服藤 早苗 氏



[講師プロフィール]

文学博士。現在、埼玉学園大学名誉教授。
専門は日本古代史・家族史・女性史、女性学。
1991年、『平安朝の母と子』(中公新書)、『家
成立史の研究』(校倉書房)で、青山なを賞
を受賞。近年の主な著書に『藤原彰子』(吉
川弘文館、2019年)、『藤原道長を創った女
たち』(明石書店、2020年)、『紫式部をめぐ
る人々』(明石書店、2023年)などがある。

講演概要

本講演会は、国際公文書館会議(ICA)が、世界中にアーカイブズの大切さを広く伝えるため、2008年に6月9日を「国際アーカイブズの日」として制定したことを記念して、歴史的公文書や古文書などの記録史料(=アーカイブズ)の大切さを広く会員ならびに県民の皆様にご覧いただくために開催するものです。

令和6年度は、埼玉学園大学名誉教授の服藤早苗氏をお呼びし、紫式部、清少納言、菅原孝標女など、平安時代に日記を残した女性たちの執筆動機などを中心に、平安時代を生きた様々な女性たちの生き方について御講演いただきます。

本講演会にはお申し込みが必要です。以下の参加方法をよく読んで御応募ください。

会場

埼玉県立文書館 (さいたま市浦和区高砂 4-3-18)

定員

80名(埼玉史協会員 30名、一般の方々 50名)

※後日、動画配信を行います。配信に定員はありません

参加費

無料

申込期間

令和6年5月7日(火)～5月24日(金)

対象

どなたでも御応募いただけます。

県民の申込

[①氏名、②電話番号、③対面と動画配信のどちらを御希望するか]を御記入の上、下記メールアドレスにメールしてください。その際の件名は、「『国際アーカイブズの日』記念公開講演会申込み」としてください。

※申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。参加の可否はお申し込みいただいたメールアドレスに5月29日(水)までにお送りします。

※動画は同時配信ではありません。当日の講演の内容を編集して配信するものです。

6月7日(金)以降に配信URLを送付します。

申し込みメールアドレス p6501123@pref.saitama.lg.jp

講演に関する詳しいお問い合わせは

埼玉県立文書館内埼玉史協事務局

(TEL048-865-0112) まで

主催：埼玉県地域史料保存活用連絡協議会

共催：埼玉県立文書館

後援：全国歴史資料保存利用機関連絡協議会